第７２回岩手県下剣道選手権大会要項

第７１回全日本剣道選手権岩手県予選要項

第６２回全日本女子剣道選手権岩手県予選要項

１　主　　催　　岩手県剣道連盟
２　後　　援　　岩手県教育委員会・岩手県高等学校体育連盟・岩手県体育協会・盛岡市
３　主　　管　　盛岡市剣道協会
４　日　　時　　令和５年７月２９日（土）　女子　受　付　１２：００　開会式　１３：００
　　令和５年７月３０日（日）　男子　受　付　　８：３０　開会式　　９：００
　　壮年　受　付　　８：３０　開会式　　９：００
５　会　　場　　岩手県営武道館（盛岡市みたけ３－２４－１　　ＴＥＬ　019-641-4577）

６　競技種目　　(1)　**男子団体戦**　選手５名　補員はなし（監督は大将が兼務）。
　　１部・２部に分けて実施する。
　　１部・２部は原則、**希望**によるが**次の条件に当てはまるチームは１部に出場**のこと。
　　ア　岩手県警察・盛岡少年刑務所。
　　イ　全日本選手権・国体・東西対抗剣道大会に出場経験のある選手が含まれるチーム。
　　ウ　選手の合計年齢が１７５歳以下のチーム。
　　(2)　**女子団体戦**　選手３名　補員はなし（監督は大将が兼務）。
　　(3)　**壮年の部団体戦**　選手３名　補員はなし（監督は大将が兼務）
　　(4)　**全日本剣道選手権岩手県予選**
　　(5)　**全日本剣道女子選手権岩手県予選**

７　参加資格　　(1)　全種目とも岩手県剣道連盟に登録されている者。
　　居住町村に剣道協会がない場合等は近隣市町村の協会に所属するか直接剣道連盟に登録申込を行うこと。（登録料は一人３，０００円）
　　(2)　男女団体戦への**県外大学生**の出場を認めない。又、男女団体戦は大学生と一般の混合編成は認めない。専門学生はこの限りではない。
　　(3)　壮年の部　（三人制：男女混合編成も可）。
　　・先鋒・中堅は６０歳以上（男女問わず）。
　　・大将は男子の場合は６５歳以上、女子の場合は６０歳以上。
　　・チーム編成は市町村協会ごととする。
　　・年齢計算は、令和５年４月１日現在を基準とする。
　　(4)　**全日本剣道選手権岩手県予選**
　　ア　年齢は**２０歳以上**であること。　令和５年１１月２日を基準とし、平成１５年１１月２日以前に生まれた者。
　　(5)　**全日本女子選手権岩手県予選**
　　ア　年齢は**満１８歳以上。**年齢計算は令和６年４月１日現在を基準とする。但し、学生の場合は出身中学・高校が本県であり所属協会より推薦された者。
　　イ　高校生の出場資格は、本年の高校総体・昨年の高校新人大会で個人戦ベスト８に入賞した者。年齢は**平成１８年４月１日**以前に生まれた者。

８　試合時間　　(1)　団体戦は**男子４分、女子３分、壮年３分の３本勝負**。勝敗の決しない場合は引き分け。勝者数・取得本数ともに同数の場合、代表者戦をもって決する。代表戦は１本勝負とし、勝敗の決するまで行う。（延長は３分時間

を区切る）

(2)　男子選手権予選、女子選手権予選とも５分３本勝負。勝敗の決しない場合は延長戦を行い、勝敗の決するまで行う（延長は３分時間を区切る）

9　選手変更

(1)　選手変更は大会当日の受付までとし、２名以内とする（オーダーの変更は認めない）

(2)　個人戦の変更は男女ともに認めない。

10　参加料

男子団体	１チーム	８，０００円
女子団体	１チーム	６，０００円
壮年の部団体	１チーム	６，０００円
個人戦出場者（全日本選手権予選・全日本女子選手権予選）		
	１人	２，０００円

※団体戦に出場する選手も個人戦の参加料を支払うこと。

11　表　　彰

(1)　団体・個人とも３位まで表彰する（３位決定戦は行わない）。

(2)　団体男子・女子優勝チームには優勝旗・賞状を授与する。第二位、第三位に賞状を授与する。

(3)　壮年の部団体優勝チームには原田杯・賞状を授与する。

(4)　個人男女優勝者には谷藤杯・賞状を授与、第二位、第三位に賞状を授与する。

(5)　試合態度・試合内容が優秀と認められた選手について、表彰することもある。

12　申込方法

別紙様式により期日厳守で申し込み、参加料も振り込むこと。

メール、　郵送　またはFAX　で申し込みください。

※メール申し込み　　アドレス　　iwatekenren@gmail.com　　（大会受付専用）

※郵送申込先　〒020-0122　盛岡市みたけ３丁目 38-20　岩手県青少年会館内
岩手県剣道連盟 宛

※FAX 申し込み　　019-645-2220

※振込先　ゆうちょ銀行　02260-7-59699　岩手県剣道連盟

（通信欄にチーム名を必ず記入してください）

13　申込期日

令和**５年７月５日（水）申込書・参加料共に期日厳守のこと。**

14　その他

(1)　紅白の目印は各団体で準備すること。

(2)　選手は所属団体名と姓の付した名札を垂れ中央につける事。

(3)　大会参加に当たっては、各団体において傷害保険に加入すること。

(4)　**団体参加チームは掲示用オーダー表を持参すること。**
男子と壮年は黒、女子は赤で墨書すること。
（サイズは、横９０ｃｍ×立て２５ｃｍ）

(5)　新型コロナ感染対策として試合中は面マスクか面シールドどちらかの着用を義務付けるが、試合以外の場所でのマスク着用は個人の判断による。

(6)　コロナ感染拡大予防のため、発熱や咳喉の痛み等の症状のあるものは来場を控えることと、手指や防具の消毒の徹底をお願いします。

(7)　試合の順序は男女とも個人戦（全日本剣道選手権、女子剣道選手権）から始め、個人戦終了後団体戦を実施する。